

令和5年度 社会教育委員会（第4回） 議事要旨

◇日 時

令和5年11月28日(火) 午後7時～午後9時

◇会 場

生涯学習センター 2階 学習室2

◇出席者

【委員】小田委員長、杉山副委員長、伊丹委員、櫻井委員、小澤委員、大野委員、大森委員、市川委員、渡辺委員、井草委員、志田委員、高島委員

【事務局】古谷生涯学習課長、渡邊主幹、関野主任

◇会議次第及び内容（○は委員の発言）

1 開 会 （事務局）

2 委員長あいさつ

先週、関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会の分科会の講師を務め、100人位の方に語ってきた。栃木県、群馬県の方からまた来年もぜひ講師にと話しがあった。来年も裾野市のPRをしていきたい。

詰め込み型の研修を2回開催してきたが今回は、いよいよ今期何をテーマにしていくかを考えていきたい。皆さんの中から引き出したい。人と人の関係を良好にしていくのが社会教育だということからずれなければどのような形にも行けるのかなと考える。静岡県のふじさんっこ応援大賞という子育て支援の活動を対象とする表彰でおやじの会が大賞を取らせていただいた。子育て支援でも根底にあるのは人と人の関係を良好にする社会教育であり、今まで子育て支援というと保護者支援となりがちなどころを、子どもたちが助けてといえる相手が地域にいることが大事ではなかということでお応募用紙を作成し、大賞をいただいた。これが社会教育ということを伝えたかった。

本日は、市P連の方が1名傍聴に見えている。

。

3 報告事項

- ・各種委員会委員会の会議報告

特になし

- ・関東甲信越静社会教育研究大会栃木大会について
11/21. 22 開催。委員長が静岡県社会教育委員連絡協議会の代表として同会分科会にて事例発表を行った。

（協議事項は委員長が進行）

4 協議事項

- ・社会教育委員会の今期の提言について

- ・事務局から説明
これまでの提言、答申について
今期のスケジュールについて
テーマの事例について
- ・3グループに分かれて各所属団体や地域が抱えている課題について話し合いを行った。
- ・グループワークで得た意見を事務局でまとめ、何本か案を作成し、次回の定例会で協議することとした。

5 その他

- ・県社教連「会報No.133号」の配布について
 - ・機関誌「社教連会報」No.93の配布について
 - ・「全国コミュニティ・スクール連絡協議会 会報No.22」の配布について
 - ・令和5年度富士・沼駿ブロック社会教育委員研修会について
12/12日開催予定（富士宮市役所）
 - ・1/28 第7回市民活動の集いについて（出欠席報告締切 12/22）
 - ・1/17 令和5年度田方ブロック社会教育委員研修会について
（希望者は12/15までに裾野市生涯学習課へ連絡）
 - ・1/25 令和5年度賀茂ブロック社会教育委員研修会について
（希望者は12/15までに裾野市生涯学習課へ連絡）
- ・第5回会議の日程について
1月30日（火）19:00～ 生涯学習センター2階学習室2において開催

6 閉 会（杉山副委員長）